

商工会議所は、明治 11 (1878) 年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望などを行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国 515 カ所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所ニュース

かわら版 PLUS

No.56

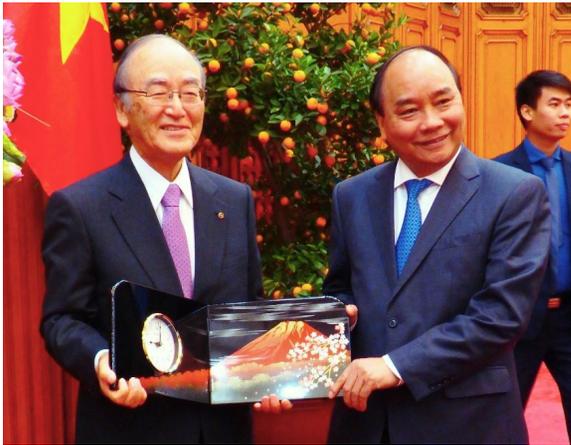
商工会議所数 515

総会員数 125 万会員

日本商工会議所

訪ベトナム・ミャンマー経済ミッション

両国首脳と会談、ビジネス環境改善へ成果



記念品を交換するフック首相（右）と三村会頭

日本商工会議所は 1 月 22～28 日、三村明夫会頭を団長とする「訪ベトナム・ミャンマー経済ミッション」を派遣した。ミッションでは、ベトナムのグエン・スアン・フック首



握手するスー・チー国家最高顧問（右）と三村会頭

相、ミャンマーのアウン・サン・スー・チー国家最高顧問やティン・チョウ大統領らと会談。経済関係強化、ビジネス・投資環境改善などについて意見交換を行った。

安倍首相豪州訪問同行ミッション

イノベーションの連携、官民で議論



ビジネス会合であいさつする安倍首相（中央奥）と三村会頭（右から 2 人目）写真提供：日本貿易振興機構（JETRO）

日本商工会議所の三村明夫会頭は、1 月に行われた安倍晋三首相のオーストラリア訪問に同行した。三村会頭は、1 月 14 日にシドニーで開催された政府主催の「ビジネス会

合」「ビジネス代表者と両国首相との懇談」などに参加。イノベーションの連携、相互の観光客の増加策などについて両国首相を交えて官民で議論を深めた。

feel NIPPON 春 2017

50会議所が地域発の逸品 P R



多くの来場者でにぎわう会場

日本商工会議所は2月8～10日、東京ビッグサイトで共同展示商談会「feel NIPPON 春2017」を開催した。会場では、全国50商工会議所が、「地域力活用新事業 全国展開プロジェクト」によって開発した「食」「旅」「技」の地域オリジナル商品をPR。各ブースは多くの来場者でにぎわった。今回は熊本県復興支援として、熊本県商工会議所連合会から8商工会議所が熊本発の逸品をアピールした。

日商簿記ー1グランプリ

県立岐阜商業高校が優勝

簿記-1グランプリ結果 (1～10位)

順位	点数	所属機関	チーム名
1	268点	岐阜県立岐阜商業高等学校	チーム十字軍
2	267点	熊本県立熊本商業高等学校	熊本商業高校簿記部A
3	260点	大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校	大原学園町田校Aチーム
4	251点	名古屋大原学園	大原学園名古屋校1B選抜部隊
4	251点	大原簿記法律専門学校京都校	大原学園京都校A
6	250点	大原簿記情報ビジネス専門学校横浜校	最速165km/h
6	250点	奈良情報商業高校	奈良情報商業高校2年
6	250点	山口大学	山口大学職会B
9	249点	仙台大原簿記情報公務員専門学校	チーム仙台校
10	247点	大原簿記専門学校神戸校	COMPASS

日商簿記検定試験1級の成績をチームで競う「日商簿記ー1グランプリ」において、岐阜県立岐阜商業高校が、専門学校、大学、社会人チームを抑えて見事1位に輝いた。1位と2位の差はわずか1点の激戦で、2位は熊本県立熊本商業高校、3位は大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校となった。初開催となる同グランプリには、全国から155チーム・630人が参加。昨年11月20日に実施した試験で順位を競った。

日本商工会議所から最新のビジネス情報をお届け

会議所ニュース



日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。中小企業や地域が直面しているテーマをタイムリーに捉え、商工会議所独自の視点でビジネスの現状を分かりやすく紹介しています。

月3回発行 (1日、11日、21日)
1部136円 年間購読料4,320円(送料・税込)

月刊石垣



日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる先進事例を紹介する特集をはじめ、全国の魅力的なまちを取り上げる「まちの解体新書」、話題の著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

毎月10日発行
1部515円 年間購読料5,500円(送料・税込)

ご購入のお申し込みは日本商工会議所広報部 (TEL:03-3283-7901) まで

お問い合わせ先

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。